資料2

議題2 令和7年度図書館事業計画について

1 図書館運営

(1) 図書館事業

図書資料等の閲覧、貸出、巡回搬送や読書相談等の窓口業務のほか、令和3年3月に 策定した第4次春日井市子ども読書活動推進計画に基づく各種読書啓発事業、障がい者 図書サービス事業の実施等、総合的な図書館事業を実施する。

(2) **高蔵寺まなびと交流センター図書館及び味美ふれあいセンター始め9図書室との連携** 事業の計画や実施状況、窓口業務における問題点や改善事例等の情報交換を定期的に 行い、サービスの向上を図る。

なお、鷹来公民館の改修工事に伴い休室していた図書室は、令和7年9月2日から開 室する。

2 資料の整備

(1) 図書資料及び紙芝居

図書資料 16,700冊購入予定

内 訳 春日井市図書館 8,200冊 高蔵寺まなびと交流センター図書館 4,300冊

9 図書室 4,200冊

紙芝居 200巻購入予定

(2) その他の資料

新 聞 春日井市図書館 21紙 高蔵寺まなびと交流センター図書館 11紙

同風すまないと父仇ヒング一凶音貼 11杯

雑誌 春日井市図書館 206誌

高蔵寺まなびと交流センター図書館 102誌

3 読書啓発事業

(1) ブックスタート事業

4か月児健康診査時に、絵本を手渡すとともに絵本の読み聞かせ体験を実施することで、家庭での読み聞かせを啓発する。

(2) にこにこおはなし会

乳幼児とその保護者を対象に、絵本・紙芝居の読み聞かせ等を行い、家庭における読書活動を啓発する。

(3) 紙芝居とお話を聞く会

幼児・児童とその保護者を対象に、絵本・紙芝居の読み聞かせや語り聞かせ等を行い、 図書館利用と家庭での読書活動を促進する。

(4) 読書週間事業

春の「こどもの読書週間」と秋の「読書週間」の期間に、おはなし会等のイベントを実施し、子ども・市民に図書館をより身近に感じてもらうことで、図書館利用を促進する。

(5) 小中学校読書感想文コンクール

作品の募集を通して、子どもたちが読書によって得た感動や気づきを文章で表現し、 読書力・表現力・創造力を培う機会を提供する。併せて、読書感想文書き方教室を開催 する。

(6) 小中学校読書感想画コンクール

作品の募集を通して、子どもたちが読書によって得た感動や気づきを絵で表現し、読書力・表現力・創造力を培う機会を提供する。併せて、優良作品の展示会を行う。

(7) 小中学生向け講座 (子ども司書養成講座・10代の未来さがし講座)

小中学生が現役の司書から図書館業務を学ぶ講座や、中高生が大学教員から本が人生の助けになることを学ぶ講座を開催することで、図書館への関心を高め、読書活動の意義を見出すことを促す。

(8) 図書館読み聞かせボランティア養成講座

持続的な読み聞かせ事業の実施のため、ボランティア希望者を募り、子どもへの読み聞かせに必要な知識や技術、心構え等を習得する講座を開催して、担い手を養成する。

(9) 企画展示

季節、流行、世相などをテーマとした展示コーナーを設置することで、来館者への情報発信を行い、本選びの幅を広げ、図書館利用を促進する。

(10) サポート展示「さぽてん!」

市の事業をテーマとした展示コーナーを設置し、市政情報を発信するとともに、当該事業のPRとの相乗効果により、図書館利用を促進する。

4 障がい者図書サービス事業

(1) サピエ図書館の活用

全国的なネットワークに加入し、利用者に点字図書や録音図書を提供する。

(2) 図書等の無料郵送貸出

障がい等で来館が著しく困難な方に、費用負担なく、図書等を郵送で貸出をする。

(3) 対面読書

視覚障がい者等に、所蔵している図書資料等を対面で読み上げる。

(4) デイジー図書・点字データの製作

視覚障がい者用のデイジー図書・点字データを製作する。

(5) 音訳技術講習会及び音訳デジタル録音技術講習会

音訳者養成のための講習会をボランティアと協働して実施する。

5 図書館ボランティアとの協働

返却図書の排架、書架整理、デイジー図書・点字データの製作、絵本の読み聞かせ等を ボランティアと協働して実施する。

6 その他

- (1) 図書館年報の発行
- (2) 図書館だよりの発行 年4回
- (3) こども図書館だよりの発行 年4回
- (4) T C 通信の発行 年 4 回

※TC…ティーンズコーナー